

S1 海外取引先ホットライン
(グローバルビジネスパートナーズホットライン)

S2 苦情処理メカニズム
(グローバルステークホルダーズホットライン)

のご案内

2023年1月

株式会社インテグレックス

株式会社通報サポートセンター

従業員以外の海外からのリスク情報の受付リスク

リスク1

情報提供者から、ホットラインの利用・個人情報利用の許諾を事前に一括して取得するのは不可能である

⇒ *各国・地域の制度・個人情報の国外移転規制に違反する可能性*

リスク2

リスク情報に個人情報に関する記載があることが想定されるが、関係者からのホットライン利用や個人情報利用の許諾を取得するのは不可能である

⇒ *関係者（個人）の人権侵害リスクや関係者からの訴訟リスクの可能性*

リスク3

国外移転不可情報や、匿名を希望する情報提供者への対応

⇒ *日本の本社が直接受け付けるとリスクとなる可能性*

上記リスクに対応した仕組み・受付方法をご提案いたします。

S1 S2 ホットラインの概要と特徴

| 名称 | S1 | S2 |
|--------------|--|---|
| | グローバルビジネスパートナーズホットライン | グローバルステークホルダーズホットライン |
| サイトの仕組み | <ul style="list-style-type: none"> ・通サ専用HPでの個人情報の国外移転を発生させない書き込み方式による情報提供者からのリスク情報受付 ・企業（通サ中継）と情報提供者の相互連絡は相互の判断で可能 | |
| 利用者 | ビジネスパートナー・サプライヤー企業担当者 | 広範囲なステークホルダー（サプライヤー従業員含む） |
| 周知する具体的事案 | 公正取引違反・カルテル・経営幹部の不正 | 人権・搾取・環境問題 |
| 周知方法および制度の説明 | <ul style="list-style-type: none"> ・取引先トップへの挨拶文や取引先行動基準の策定・配布 ・通サ専用HPにて、貴社・通サそれぞれの制度利用・個人情報利用許諾取得を実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・貴社HPでの周知、制度説明 ・貴社HPおよび通サ専用HPにて、制度利用・個人情報利用許諾取得を実施 |
| 受付サイト | 通サ専用HP | |
| 対応言語 | 日本語・英語（オプションにて追加可能） | |
| URL・企業コード | URL：貴社固有 企業コード：貴社固有 | |
| 料金 (消費税別) | 初期費用 | 詳細は営業担当（ gov_code@integrex.jp ）までお問い合わせください |
| | 月額費用 | |

一圓融合

二宮 尊徳

「一圓融合」は、二宮尊徳の報徳思想にある考え方です。この世で相対するものは、すべてが互いに働き合って一体となっている。だから別々に切り離して考えるのではなく、一つの円の中に入れて見る。その一つの円の中で、すべてのものが互いに働き合い、一体となったときに初めて結果が出るというのが「一圓融合」です。